



POLICY BOOK 2020



粋都大阪の実現

一般社団法人 大阪青年会議所

大阪青年会議所は、「奉仕」「修練」「友情」を活動の基本として、「明るい豊かな社会の実現」を目指し、大阪のまちに住み暮らす人々や子ども達の笑顔のために活動をしている団体です。



粋都大阪の実現

～共に社会を変える主人公となれ～

「平成」が終わりを告げ、「令和」という新時代が幕を開けました。思い返せば明治の頃より水都と呼ばれ、水運に支えられ商業の中心として発展してきた大阪も、昭和から平成に改元した頃の関西国際空港開港から国際都市として歩み出し、世界で起こった社会情勢の変化により急速なグローバル化が進み始めました。

そして2000年代からITが大きく進歩し、さらに世界との距離を縮めることとなり、大阪も時代の変遷とともに社会の境界が薄まる一

方、活動領域を大きく広げることで発展を遂げてきました。

そして今後はさらなる医療、科学技術の進歩の反面、大幅な人口減少が予想され、個人の役割や責任の比重が大きくなる時代と言えるでしょう。そのため世代、性別、国籍を越えて全ての人間にスポットをあて誰もが活躍できる社会をめざさなければなりません。

70年間大阪と共に歩み、都市の発展に寄与してきた私たちは2020年代という希望と不安が混在する時代の波の中で、仲間と共に

思考と行動という挑戦を繰り返し、さらに社会からの共感を得られる団体となり、次代に向けて舵をとっていく必要があるのです。

粋の精神で自らが主人公となって。

大阪青年会議所は1950年(昭和25年)、戦後荒廃の中、『『青年』それはあらゆる価値の根源である』との志の下、国家の再建と世界平和の実現に向けて日本で2番目に設立された青年会議所です。

2020年度も約1,000名の現役会員と、2,900名を超える名誉会員、

特別会員が一丸となり、時流をつかむ柔軟性と時代を動かすエネルギーを最大限に発揮して大阪のまちのために行動してまいります。

結びに、多くの市民の皆様、行政、企業、各種団体の皆様の変化らぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



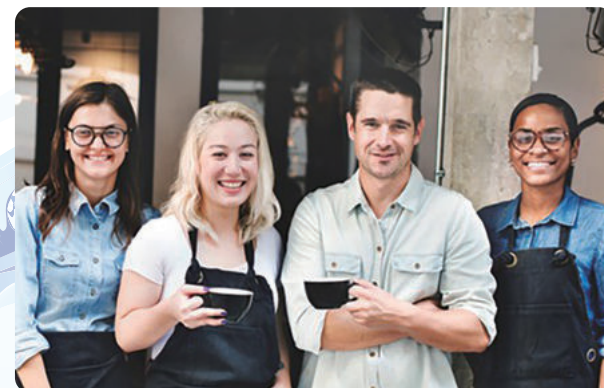
一般社団法人
大阪青年会議所
理事長
小倉 康宏

パートナーシップで 共生社会を実現しよう！

インバウンドの増加などにより、訪日外国人が増え、世界との関りがより一層深くなっている現在、国際社会に誇れる大阪の都市を確立しなければなりません。今こそ、大阪のまちの良い所や課題点をありのままに理解して、産官学民などとパートナーシップを組み、すべての人びとが活躍できる共生社会を実現しなければなりません。

昨年のG20の開催や日本万国博覧会の開催決定などにより、大阪の訪日外国人は首都東京以上の伸長率を誇っています。また、大阪がさらなる発展を遂げる為には、国際社会から共感される都市として魅力を高め、さらに、接点を強めていかなければなりません。そして、個人や企業と共に共生社会実現について考え、国籍や性差に捉われない誰もが活躍できるより良い環境や仕組みを創っていく人財が必要です。

すべての人びとが活躍できる共生社会をめざし、大阪のまちが世界から憧れられる共感都市としての新たな魅力を創造していきます。





社会が一体となり 未来の主人公を育もう！

大阪は、子どもの相対的貧困率が全国と比べて高く、実に5人に1人が現代で享受できる教育や生活水準をもつことが困難な環境にいとされています。さらに、科学技術の進歩により、将来の就業に対しての不安が大きくなっています。その反面、YouTuberなど新たな職業が登場し、子どもたちの将来の選択に大きな可能性を生み出しました。未来を生きる子どもたちのために、他と異なることを才能として可能性を見出し、夢や希望を叶えられる環境をつくり、必要な知識や教養を提供していかなければなりません。

また、近年では大きな災害の発生が日本各地で起こり、どんな環境でも生き抜くことができる、ソフト面におけるレジリエンスの実現が重要です。子どもたちには、大きな天災に遭遇したときに備え、十分な知識と体験を与えなければなりません。

私たちは、今まで目を向けることがなかった多彩な個性を受け入れ、それぞれがもつ新たな可能性を引き出し、人生の土台となる知識と知恵を与え、独創的な発想で夢や希望を叶えられる環境をつくり、大人たちが子どもの夢の実現を応援する社会を構築します。

共創により新たな価値を 生み出す人財を育成しよう！

資本主義経済が限界を迎え、これからの時代は、どれだけ社会に貢献しているかという社会志向が評価され、SDGsを推進する企業、つまり社会を良くしようと取り組む企業がグローバルスタンダードとなるでしょう。

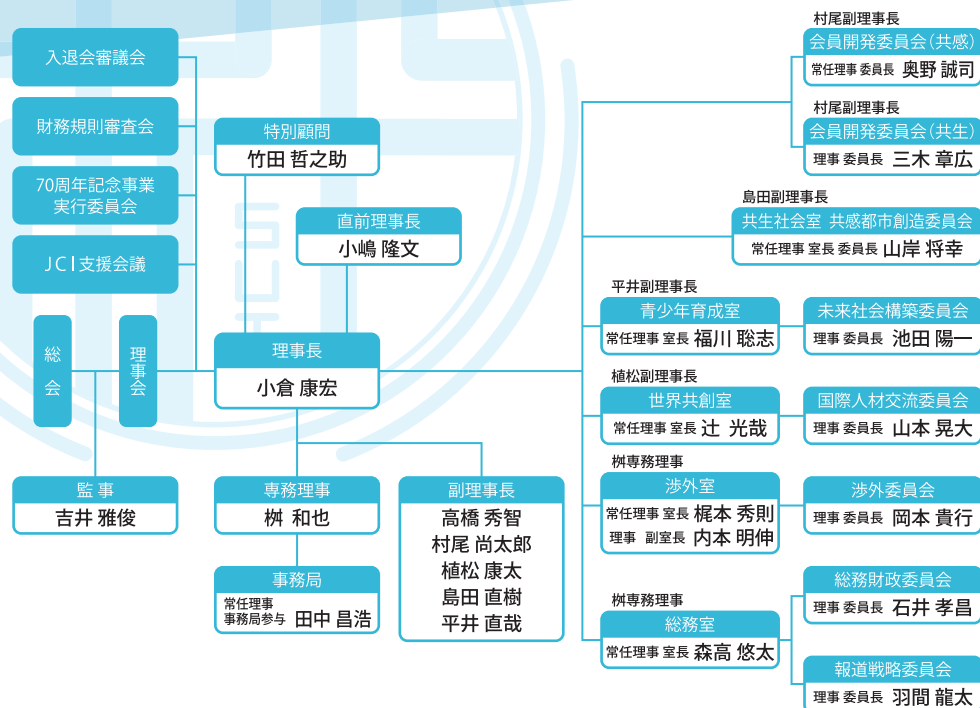
また、サブスクリプションサービスやシェアリングエコノミーなど、産業やサービスにおいても時代の変化とともに既存の価値を組み合わせ、その在り方を変えてきました。これは全くのゼロから生み出された価値ではなく、デザイン思考から生み出される創造性あるビジョンから、社会に必要とされるモノ、消費者に共感されるサービスとして生み出されてきたのです。

さらに、近い将来には外国人と共生する社会が訪れます。大阪の企業人も未来を見据えて積極的に国際交流を図り、共創による新しい可能性を見出し、世界をステージと捉えたビジネスの舵取りが求められています。

私たちは、大きな変化をともしう時代の潮流を読み、既存の価値の掛け合わせからイノベーションを起こし、共創により国際社会に共感をもたらす人財を育成します。



2020年度 大阪青年会議所 組織図



団体概要

団体名	一般社団法人 大阪青年会議所
創立年月日	1950(昭和25)年3月25日
社団法人格取得年月日	1955(昭和30)年1月17日
一般社団法人移行年月日	2014(平成26)年1月6日
事務局所在地	〒552-0007 大阪市港区弁天1-2-30 オーク4番街401号室
連絡先	TEL:06-6575-5161 FAX:06-6575-5163
正会員数	738名(2020年1月1日現在)
OB会員数	2714名(2020年1月1日現在)
事業年度	1月1日～12月31日
URL	https://www.osaka-jc.or.jp

